

和室建材 和襖引戸枠セット

施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立ておよび取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

組み立て・取り付け上の注意事項

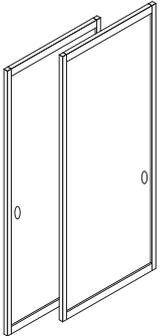
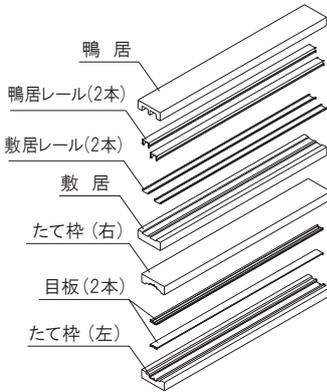
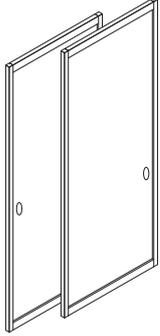
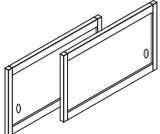
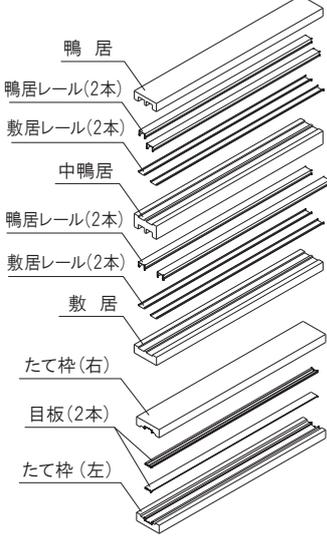
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。

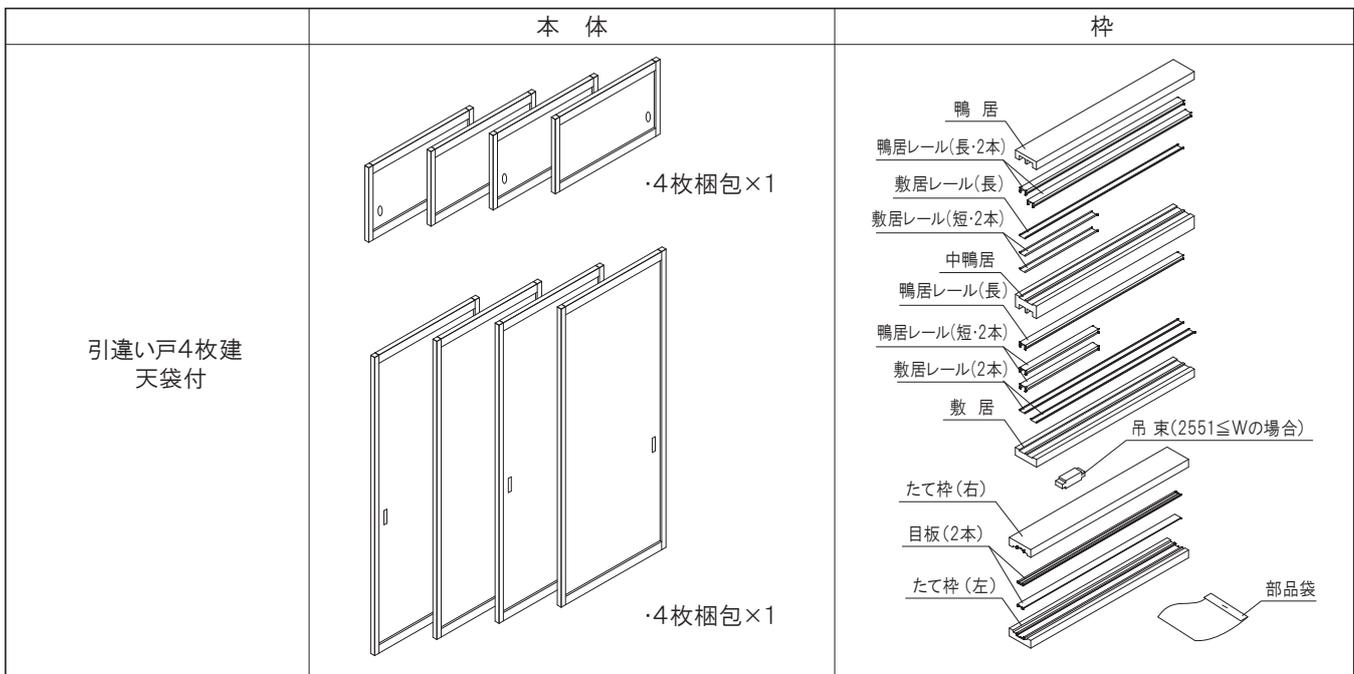
施工にあたって必ずお守りください。

- 指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ねじ止め・釘打ち箇所は指定してあるねじ釘を全て確実に止めてください。
- 接着剤やかくし釘は現地にて手配してください。また、接着剤は合成ゴム系接着剤、あるいは同等以上の性能を有するものを使用してください。
- 現地で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプをご使用ください。
- 本来の目的以外への転用および改造は行なわないでください。
- 組み立て、取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉動作が正常に行なうことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。
- 引き渡し前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

梱包内容の確認

- 開梱時に種類と数量を確認してください。(部品袋の内容にもご注意ください)
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

	本 体	枠
引違い戸2枚建 引違い戸4枚建	 <ul style="list-style-type: none"> ●引違い戸2枚建 ・2枚梱包×1 ●引違い戸4枚建 ・4枚梱包×1 	 <ul style="list-style-type: none"> 鴨居 鴨居レール(2本) 敷居レール(2本) 敷居 たて枠(右) 目板(2本) たて枠(左) 部品袋
引違い戸2枚建 天袋付	 <ul style="list-style-type: none"> ・2枚梱包×1  <ul style="list-style-type: none"> ・2枚梱包×1 	 <ul style="list-style-type: none"> 鴨居 鴨居レール(2本) 敷居レール(2本) 中鴨居 鴨居レール(2本) 敷居レール(2本) 敷居 たて枠(右) 目板(2本) たて枠(左) 部品袋



● 部品袋詳細

タイプ	枠組み立て用木ねじ	鴨居取り付け用木ねじ	敷居取り付け用木ねじ	たて枠取り付け用木ねじ	接着剤	施工要領書
	木ねじ皿 3.8×51×8	木ねじ皿 3.8×51×8	木ねじ皿 3.5×45×7	木ねじ丸 3.8×50×7		
引違い戸2枚建	8	※2 (W寸法による)	※2 (W寸法による)	※3 (H寸法による)	1	1
引違い戸4枚建	8	※2 (W寸法による)	※2 (W寸法による)	※3 (H寸法による)		
引違い戸2枚建(天袋付)	※1 (W寸法による)	※2 (W寸法による)	※2 (W寸法による)	※4 (UH1寸法による)		
引違い戸4枚建(天袋付)	※1 (W寸法による)	※2 (W寸法による)	※2 (W寸法による)	※4 (UH1寸法による)		

W寸法範囲	※1 数量	※2 数量
W < 961	16	3
961 ≤ W < 1761	16	4
1761 ≤ W < 2551	16	6
2551 ≤ W < 2561	20	6
2561 ≤ W < 3361	20	8
3361 ≤ W	20	10

H寸法範囲	※3 数量
H < 701	4
701 ≤ H < 1101	6
1101 ≤ H < 1501	8
1501 ≤ H < 1901	10
1901 ≤ H < 2301	12
2301 ≤ H ≤ 2400	14

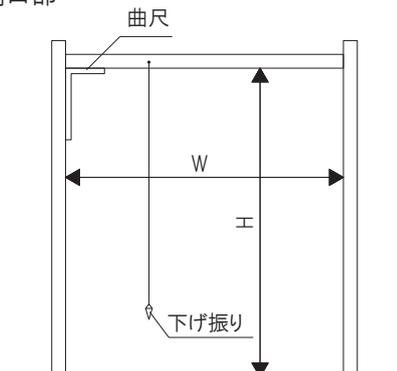
UH1寸法範囲	※4 数量
UH1 < 656	10
656 ≤ UH1 < 1056	12
1056 ≤ UH1 < 1456	14
1456 ≤ UH1 < 1856	16
1856 ≤ UH1 ≤ 2255	18

施工手順

1 開口部の確認

・引戸枠取り付け前に、必ず柱の水平、垂直が出ているか確認してください。

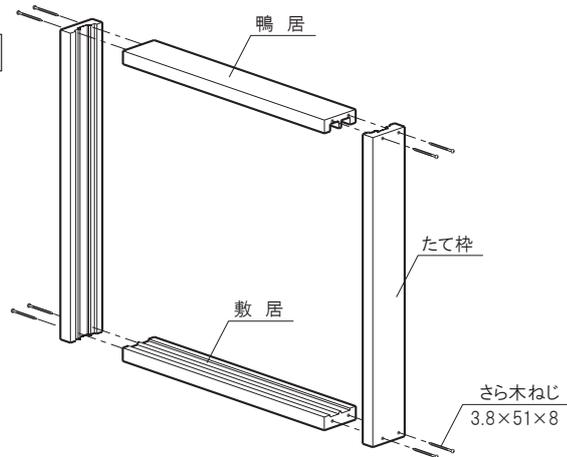
開口部



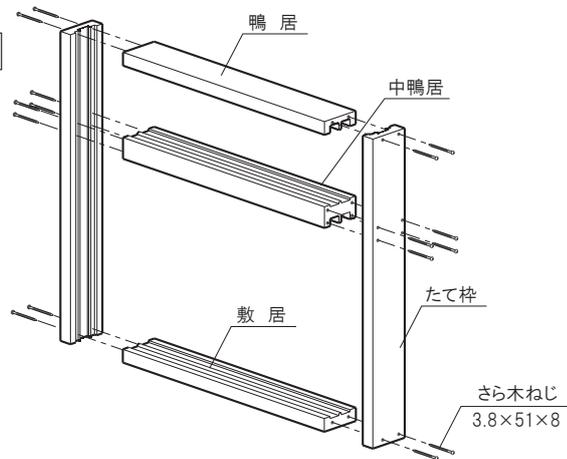
2 枠の組み立て

- 引戸枠全てに下穴が加工されています。
図のように各部材を組み合わせ、同梱されている枠組み立て用木ねじ(皿木ねじ3.8×51×8)で組み立ててください。

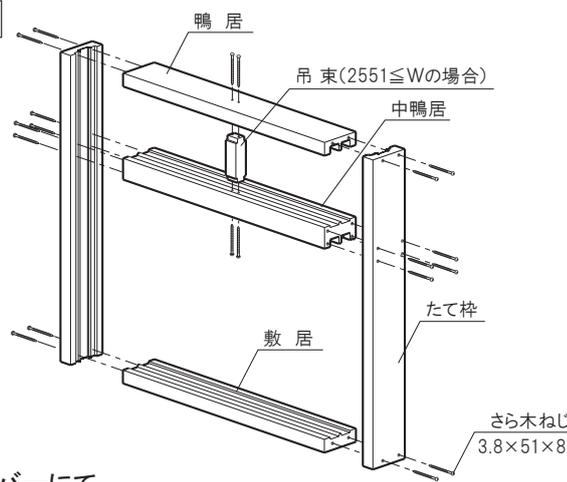
引違い(2枚建・4枚建)戸枠



引違い(2枚建一天袋付)戸枠



引違い(4枚建一天袋付)戸枠

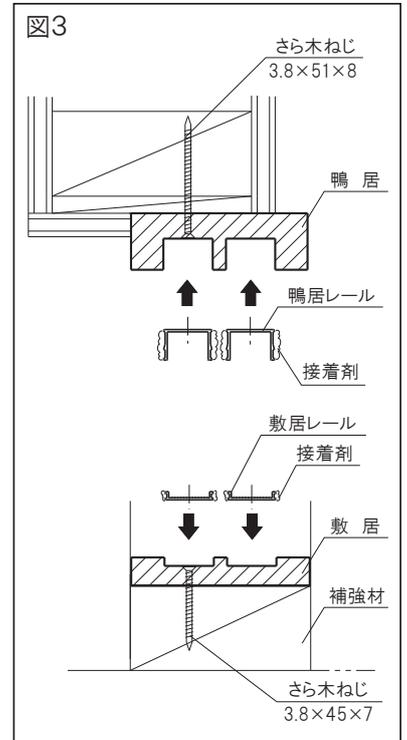
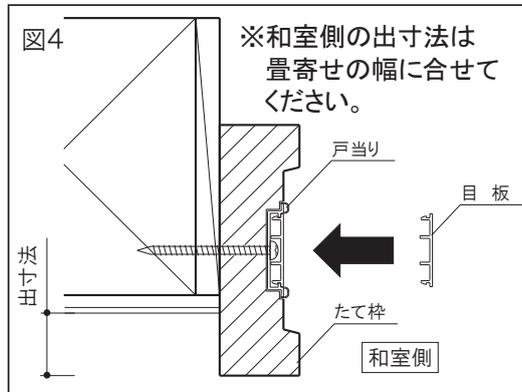
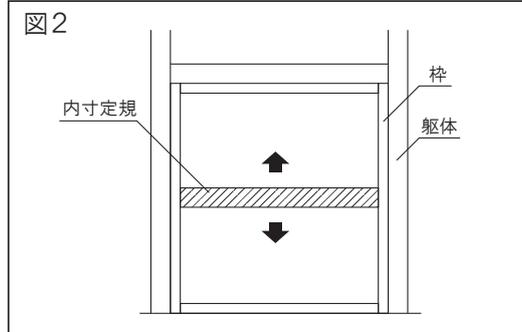
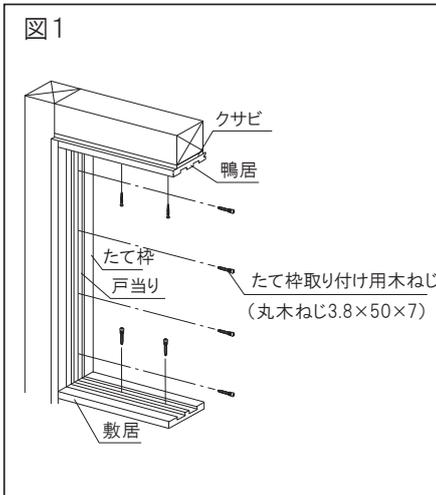


- 注** 枠組み立てねじは手回しドライバーにて取り付けてください。
電動ドライバーを使用すると、ねじがきかなくなる恐れがあります。

3 枠の取り付け

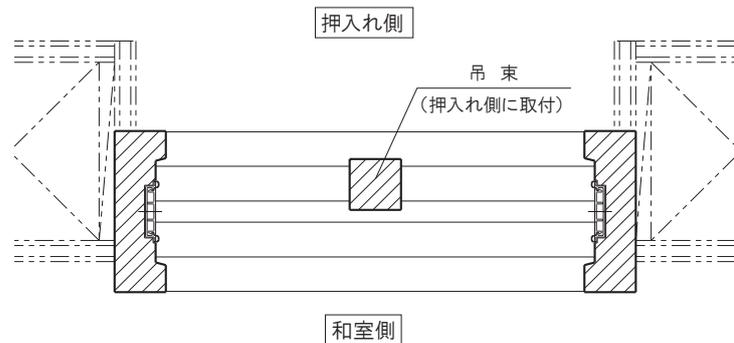
- ① 枠をラフ開口部にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後などを調整し、位置を決めてください。
- ② 鴨居はレール部より、たて枠は戸当り部より駆体取り付け用木ねじで、駆体にしっかりと固定してください。
その際、同梱の内寸定規を用いて、図2のように開口寸法の確認を行なった後、本固定してください。
(敷居には接着剤を塗布し、木ねじで駆体に固定してください。)
- ③ 枠を本固定後に、鴨居レールおよび敷居レールをレールの両端に接着剤を付けて、図3のようにはめ込んでください。
- ④ 堅枠の戸当り部に目板を、図4のようにはめ込んでください。

注 目板をはめ込む際はハンマー等で直接たたかないでください。目板の割れ等、破損する恐れがあります。
はめ合いが固い場合は当て木を使用してください。



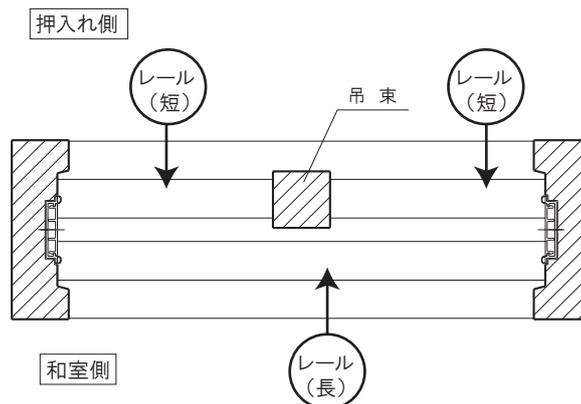
■4枚建天袋付枠の取付方向について

4枚建天袋枠には、前後がありますので、取付け時に注意してください。吊束が押し入れ側にくるようにしてください。

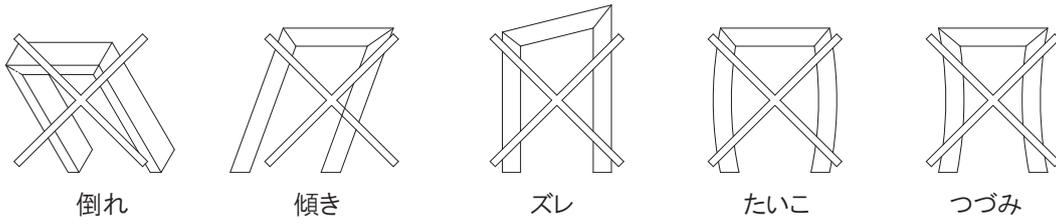


■4枚建天袋部の鴨居レール・敷居レールの納め方

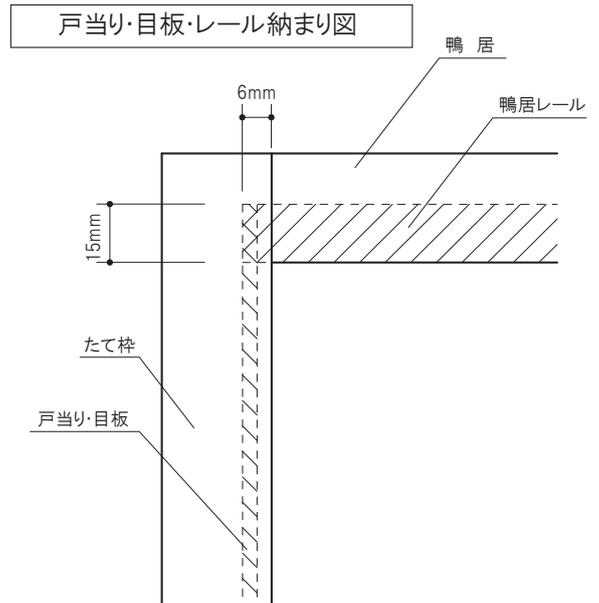
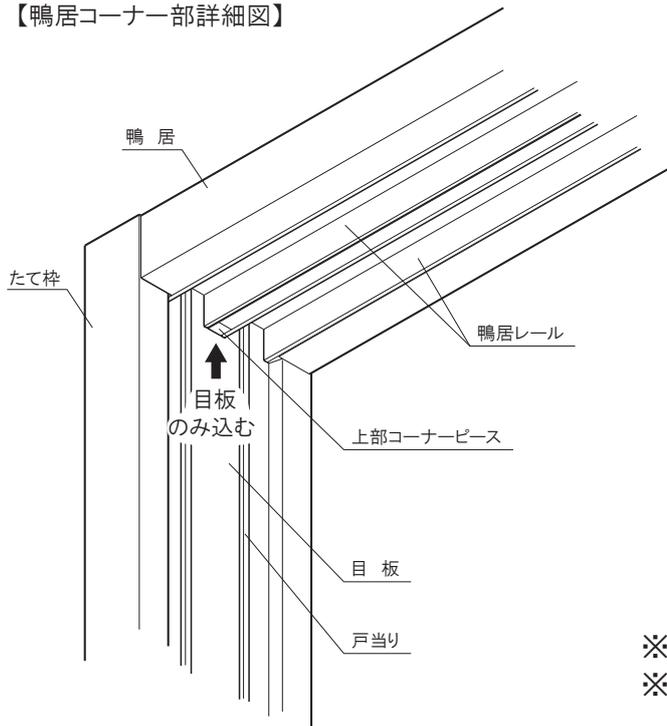
吊束が取付く場合の天袋部のレールの使い分けは、以下のように願います。



- ※ ①木ねじ止め時、枠に傷をつけないように止めてください。
- ②クサビなどは、左右4個、上下各2個くらいを平均的に使用して調整を行なってください。
木ねじはクサビなどがある場所へねじ止めしてください。
- ③施工後の枠が下図のようにならないよう水平・垂直および開口部寸法の確認をしてください。
(いずれも±1.5mm以内の施工にてお願いいたします。)

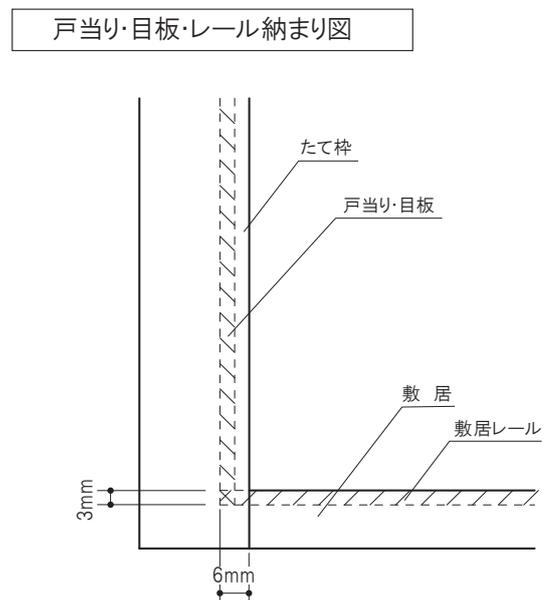
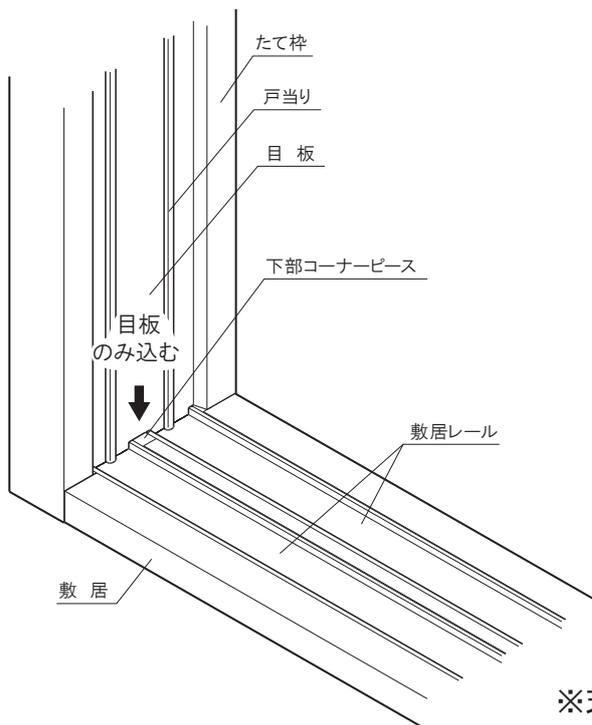


【鴨居コーナー部詳細図】



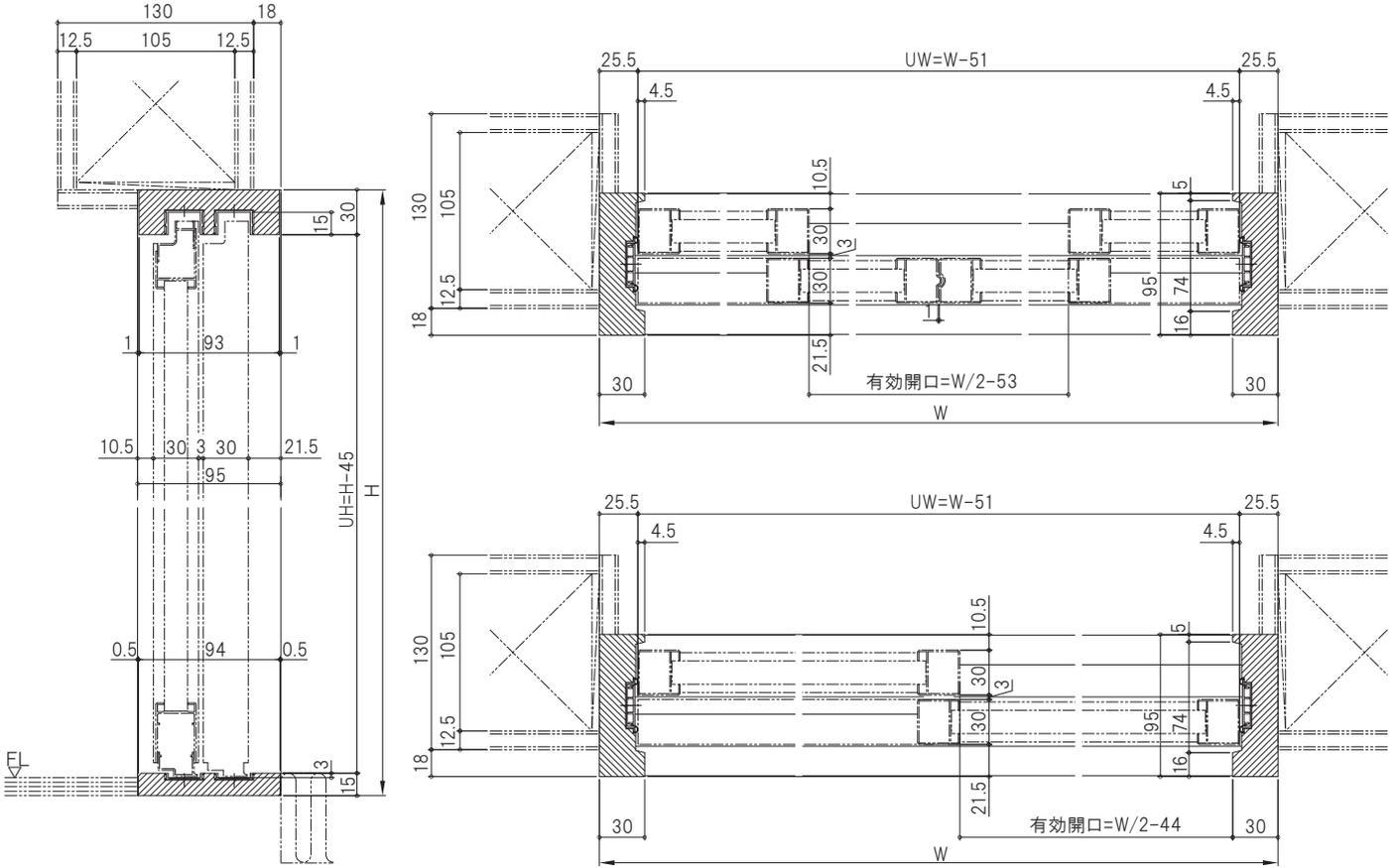
※天袋付枠の中鴨居の場合も納まりは同様です。
※鴨居レールは、たて枠の戸じゃくりの中まで伸びています。

【敷居コーナー部詳細図】

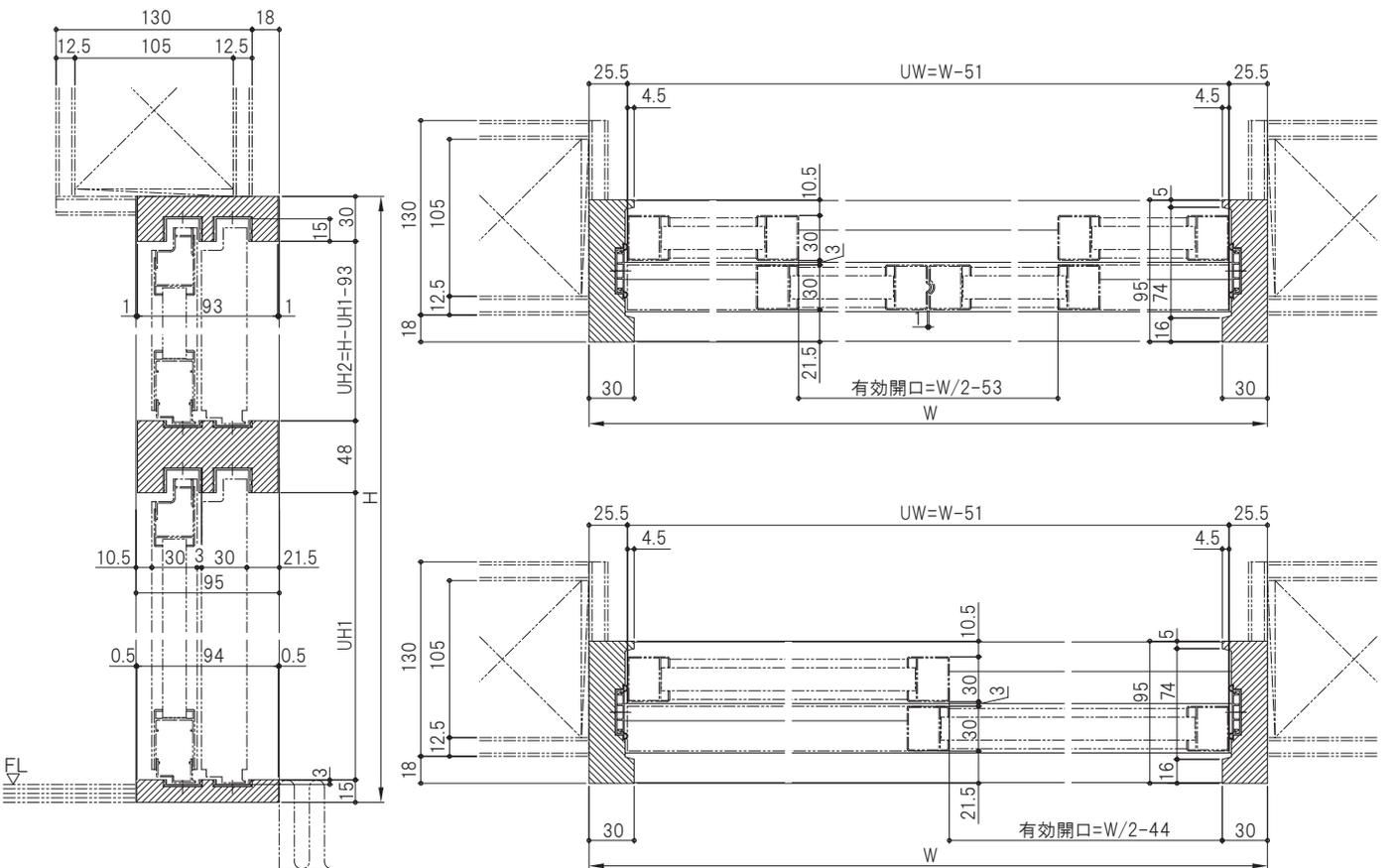


※天袋付枠の中鴨居の場合も納まりは同様です。
※敷居レールは、たて枠の戸じゃくりの中まで伸びています。

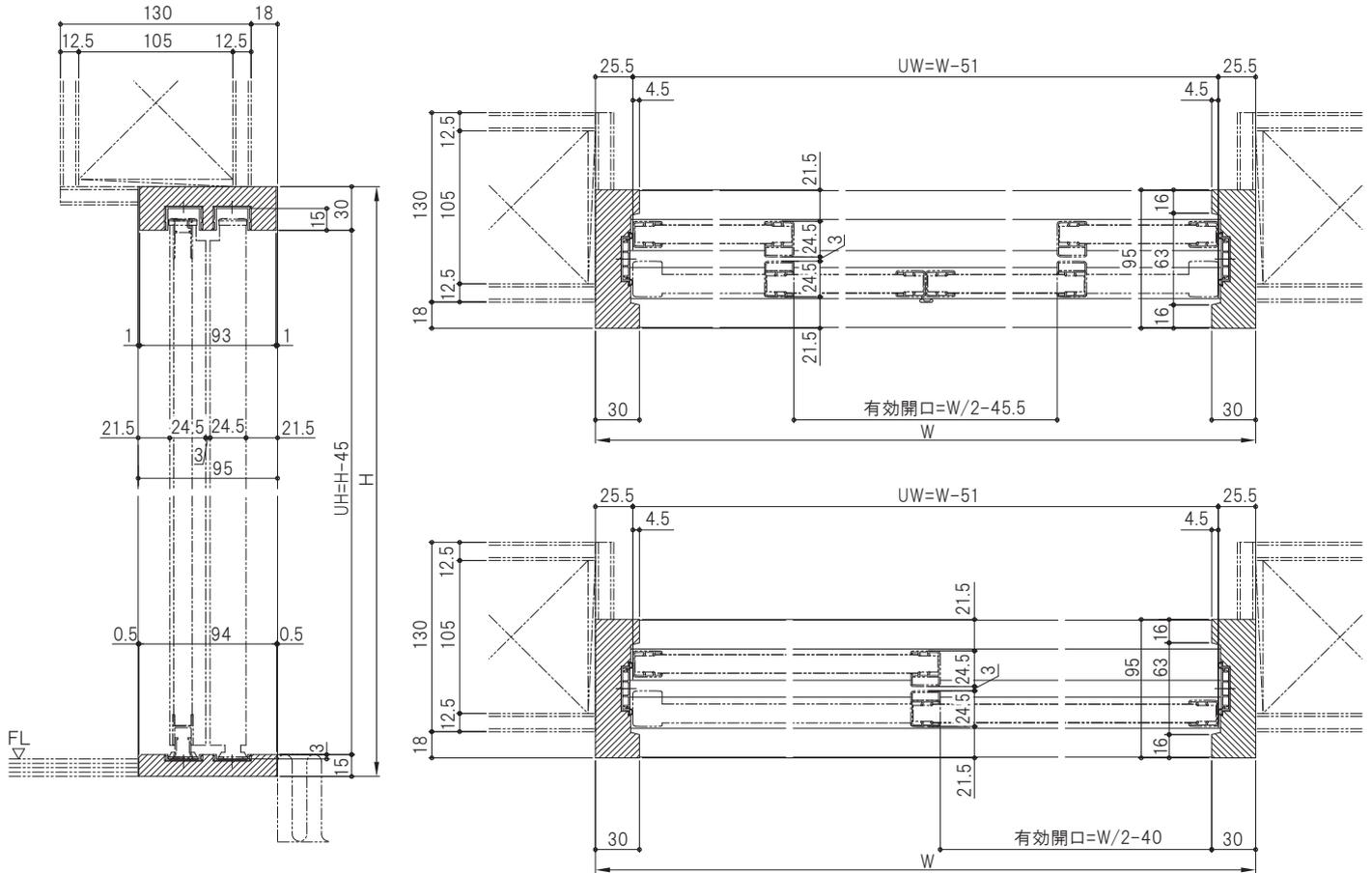
■太縁和襖引戸／引違い戸／95枠 (在来)



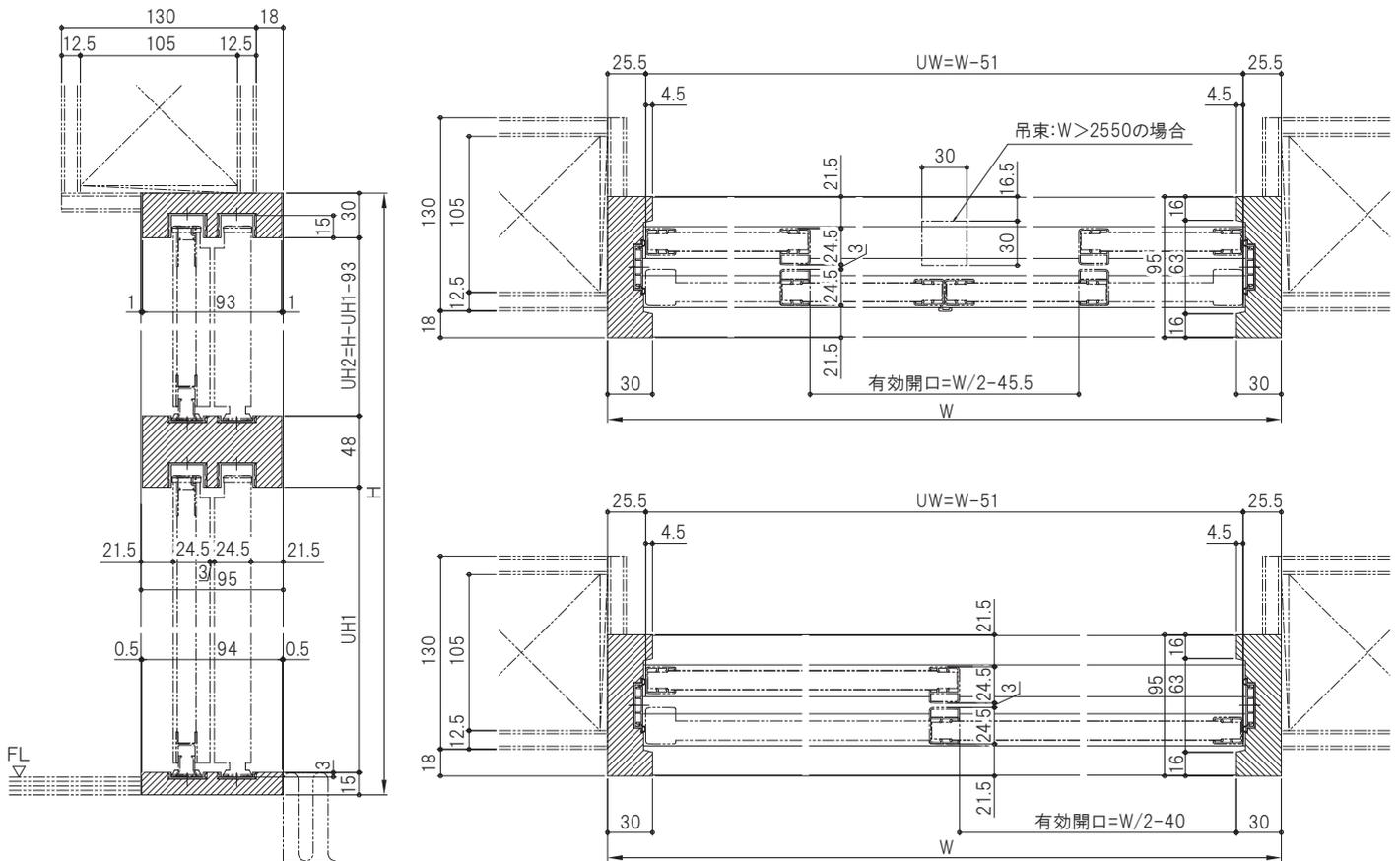
■太縁和襖引戸／引違い戸天袋付／95枠 (在来)



■細縁和襖引戸／引違い戸／95枠 (在来)



■細縁和襖引戸／引違い戸天袋付／95枠 (在来)



■細縁和襖引戸 / 引違い戸 / 95枠 (2×4)

